

履 歴 ・ 業 績 調 書

名前(又は団体名等)	個人は活動時の名前。団体は団体名の他、代表者名及び役職名。		
[1] 現在の職業(「書家」「陶芸家」など活動分野に関するものに限る。) 団体は記入不要			
[2] 活動開始時期等(団体は記入不要)			
時期	昭和・平成	年	月開始
		名称等	
[3] 各種団体の役員等就任状況(理事長、理事、事務局長、審査員、実行委員等)(団体は記入不要)			
全国(支部等を含む)や県域を超える規模の団体	団体名		役職名等
	(例) 全国 協議会	(例) 中部地区 連盟	(例) 会長
			期 間
			(例) H10.4 ~ 15.3
その他	団体名		役職名等
[4] 略 歴(推薦の活動分野に関する現在までの職歴をご記入ください。団体については「組織の沿革」「発足時の人数」「現在の人数」「活動地域」などをご記入ください。)			
[5] 主な活動歴(推薦の活動分野に関するものに限る)			
年 月	概 要		

記載内容により行(記入スペース)が不足する場合は、適宜、行の追加や別紙(任意用紙)により作成してください。

(第2号様式)

[6] 主な受賞歴		
国、県、市町村が表彰者	年 月	内 容
	(例) H28.5月	(例) 第15回三重県文化賞 文化新人賞
全国(支部等を含む)や県域を超える規模の団体が表彰者	年 月	内 容
その他	年 月	内 容
[7] 人材育成又は後進の育成について		
[8] 文化を通じて地域の発展に貢献した活動について		
[9] その他		

記載内容により行(記入スペース)が不足する場合は、適宜、行の追加や別紙(任意用紙)により作成してください。